

SPR(表面プラズモン共鳴)相互作用解析装置

(GE Healthcare Biacore T200)

表面プラズモン共鳴を利用して分子間の相互作用を解析することができる。分子間相互作用の特異性、アフィニティー、カイネティクス、濃度測定や免疫原性試験などが可能。センサーチップに固定化する分子としてはタンパク質、タグ付きタンパク質、膜結合分子、核酸、糖質など。



機器説明資料あり